

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
寺／由緒						
57.11-1	大泉寺領屋敷替に付寺名表記方書状控	元禄4年	越中新川郡魚津下村木村大泉寺(判)→如来寺御役所中	一紙	1	慶安二年頃まで魚津城馬出しにあった寺屋敷が御用地となったことによるもの
57.11-2	大泉寺末寺無縁寺帳外帳入に付案内状	(正徳5年頃)10月	大泉寺→守山極楽寺	一紙	1	弟子恕哲を無縁寺の住持に申し付ける。無縁寺は滑川町の平僧寺。恕哲(大泉寺6代)が無縁寺住職(1代目)になる頃(1715頃)の文書(57.11-3参照)
57.11-3	大泉寺由来・明細書等合綴 ①(1)大泉寺由来帳(文化3年3月) (2)無縁寺由来帳(文化3年3月) (3)御郡内居住大泉寺明細帳(天明6年) (4)御郡内居住無縁寺明細帳(天明6年) (5)寺院本末御改帳(寛政元年7月) (6)御尋に付鎮守書上(文政13年5月) (7)人高帳(文政5年4月) ②寺地品目・歩数等覚書	①天保10年改 ②天明6年書上	①功誉代改 (1)大泉寺随誉(印・判)→如来寺役者中 (2)無縁寺見長→如来寺役者中 (3)大泉寺→魚津奉行伊藤権五郎(奥書)当山二十二代香誉 (4)新川郡滑川町無縁寺→如来寺役者中 (5)知恩院嫡末寺大泉寺→総本山役者中 (6)大泉寺→如来寺役者中 (7)大泉寺→如来寺役者中	①合綴(24丁) ②切続紙	2	表題「公用記録 第壱」 ①(1)「帳内組合」寺は西徳寺・法善寺・西願寺・無縁寺・西往寺 ①(6)鎮守は天満宮 ②は①(2)に挟み込み
57.11-4	名体不離之御名号略縁記(下書)	(年未詳)		一紙	1	法然真筆の軸の越中伝来を記したもの
57.11-5	当山累代略行状記(表紙のみ)	(年未詳)		袋綴(1丁)	1	
寺／住職・寺僧						
57.12-1	覚了大泉寺後往申付願状	元禄3年8月11日	如来寺三誉(判)→岡島市郎兵衛・不破彦三(寺社奉行) [裏書]岡島市郎兵衛(判)・不破彦三(判)	一紙	1	
57.12-2	勤方に付誓約書	正徳元年5月28日	助給(判)→大泉寺御方丈	一紙	1	端裏書「助給口上書」 表題「証文」
57.12-3	拙寺僧無調法に付詫状	享保2年12月25日	大泉寺→常泉寺知事衆	切紙	1	常泉寺は魚津の曹洞宗寺院
57.12-4	海恵大泉寺後住に付納得状下書	元文3年8月	大泉寺組合西願寺・西徳寺・法善寺・西往寺・無縁寺→如来寺御役者中	切紙	1	

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.12-5	大泉寺善誉急遷化に付後住之義承知願下書	(元文5年)	大泉寺末山無縁寺・同寺僧中・綿屋九兵衛・大正寺屋五郎左衛門・坂東屋四郎左衛門・大正寺屋又右衛門・佐藤屋勘右衛門・浅野屋藤九郎・同助四郎・大正寺屋小右衛門・古川屋作兵衛	一紙	1	端裏書「西願寺巻書付」
57.12-6	大泉寺善誉遷化に付惣檀那連判帳	元文6年2月	金谷山大泉浄寺	袋綴 (17丁)	1	
57.12-7	大泉寺善誉遷化に付海応後住願状下書	(元文5年)閏7月	魚津下村木村大泉寺末寺無縁寺・看司富善・惣旦那中→如来寺御役者中	一紙	1	
57.12-8	大泉寺境誉隠居に付惣檀那連判帳	寛延3年11月	金谷山大泉浄寺	袋綴 (19丁)	1	
57.12-9	海応大泉寺後住願状下書(後欠) ①願状 ②大泉寺名書	寛延4年2月	大泉寺組合越中新川郡魚津西願寺・同三日市村西徳寺・同魚津法谷村・同滑川[]→(如来寺役者中)	①一紙 ②切紙	2	②挟込「如来寺触下新川郡魚津下村木村大泉寺」包紙「如来寺」
57.12-10	専光寺普門両堂行方不知届書	天明7年5月	御門中魚津下村木村大泉寺・同三日市西徳寺・同魚津法善寺・同西願寺→如来寺御役者中 [奥書]魚津専光寺組合猪ノ谷村宝樹寺・同浦山村法伝寺・同栢屋村法伝寺→如来寺御役者中	続紙	1	
57.12-11	旦那中不承知等に付書状	9月	摂取院→香誉老上人	切続紙	1	安永年間か
57.12-12	専称寺到貫後住に付惣檀那連判帳	寛政10年2月		袋綴 (21丁)	1	
57.12-13	香誉隠居、到貫住職に付本山披露願	寛政11年6月	越中新川郡魚津下村木村大泉寺現住聲誉(判)→守山極楽寺	切紙	1	
57.12-14	最誉上人披露進物配帳	文化5年6月	大泉寺知事	長帳 (18丁)	1	扇子・半紙等を配布
57.12-15	最誉如来寺後住に付惣檀那連判帳	天保5年6月	大泉寺惣檀那中→山城国念佛寺功誉和尚	袋綴 (26丁)	1	虫損大
57.12-16	組合寺後住関係文書写	天保5年	金谷山功誉	袋綴 (16丁)	1	
57.12-17	知誉上人大披露帳	天保12年10月晦日	大泉寺知事	袋綴 (14丁)	1	
57.12-18	功誉如来寺後住に付惣檀那連判帳	天保12年	大泉寺惣檀那中→霊龍和尚	袋綴 (26丁)	1	

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.12-19	無縁寺住職仰付に付書状	子4月7日	如来寺(印「龍宝山」)→大泉寺	切続紙	1	
57.12-20	大泉寺和尚出府及び隠居指留に付書状 ①隠居指留申状 ②隠居指留承知状	①5月28日 ②6月20日	①信入院(判)→大泉寺組合中 ②大泉寺檀中→信入院	切続紙	2	①包紙「如来寺役者信入院→大泉寺御組合中」
57.12-21	入庵許可に付誓約書	8月	円廓(判)→大泉寺御役僧 [奥書]新川郡滑川町六右衛門(印)	切紙	1	円廓は放生津大楽寺隠居弘阿弟子。無縁寺関係滑川町の庵に入る
57.12-22	和尚様御帰り御祝伺延引に付取成依頼書	11月6日	山田屋彦左衛門(判)→専察・寂頓	切紙	1	端裏書「大泉寺 西願寺西念随音」
57.12-23	大泉寺万誉隠居に付寂延後住願下書	(年未詳)	持僧・旦那→如来寺御役者中	一紙	1	
57.12-24	大泉寺末寺後住願状雛形下書	(年未詳)	大泉寺(印)・旦那誰(印)→如来寺御役僧中	一紙	1	端裏書「本寺旦那中請合」
57.12-25	神誉大龍等僧名書上(断簡)	(年未詳)		切紙	1	神誉大龍西堂・性誉忍龍西堂・到誉津龍西堂・海誉寛龍西堂・澄誉龍海法子・行誉学龍法子・信誉勝龍法子
57.12-26	葬儀行列附 ①「酒水 西徳寺…」(前後欠) ②「茶湯 明松 専光寺…」(錯簡) ③「明松 西願寺…」(錯簡)	(年未詳)		切続紙	3	大泉寺住職の葬列か ①虫損大③虫損大・要補修
57.12-27	家中半知・豊作等に付書状	(天保)7月8日	猶河→大泉寺和尚	切続紙	1	奥書あり 天保8～10年頃か
57.12-28	披見に付書状(断簡)	(年未詳)		切続紙	1	虫損大
57.12-29	近況報告書状	菊月(9月)17日	篠田香山(判)→御老尊君	切続紙	1	近代か
寺／屋敷・什物						
57.13-1	客殿建立奉加帳	元禄10年	大泉寺洞水代(判)	袋綴 (16丁)	1	
57.13-2	観音堂奉加帳	享保7年正月 吉祥	金谷山大泉寺	袋綴 (7丁)	1	
57.13-3	家屋敷売払之節、裏地借人通行に付証文	享保16年2月	大海寺野屋権右衛門(印)・五人組四兵衛(印)・惣兵衛(印)・孫十郎(印)・忠右衛門(印)・治右衛門(印)→大泉寺 [奥書]組合頭清兵衛(印)	切紙	1	大泉寺の屋敷地を買った権右衛門が、その土地を売り払った場合の通行確保の証文

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.13-4	寺用木買請に付証文	享保18年6月19日	新川郡魚津下村木村大泉寺(印)→江上村次郎吉・石仏村平右衛門 [奥書]新川郡下村木村肝煎喜兵衛(印)・同与合頭小左衛門(印)・同長左衛門(印)	一紙	1	
57.13-5	御尋に付産物書上	享保20年5月26日	越中新川郡魚津下村木村大泉寺(印) →如来寺御役者中	一紙	1	松・杉・梅・榎・花柚・杜若・芍薬・石竹 境内の産物か
57.13-6	田地割に付大泉寺屋敷地之事 ①屋敷地下し状 ②屋敷地請状	宝暦12年	①下村木村肝煎小左衛門(印)・組合頭市郎右衛門(印)・同伝右衛門→大泉寺 ②下村木村大泉寺→同村肝煎与合頭中	一紙	2	大泉寺屋敷分 今年御田地割で改正
57.13-7	大風に付境内松杉根返り一件 ①松杉根返りに付書状 ②松杉諸堂修復使用願に付寺社奉行取次依頼状	①寛政(3年8月) ②寛政3年9月	①越中新川郡魚津下村木村□□□→如来寺 ②越中新川郡魚津下村木村大泉寺→如来寺御役者中	一紙	2	①虫損大 ②包紙「上ル 越中新川郡魚津下村木村大泉寺」
57.13-8	文化五年大泉寺観音堂等修覆寄進帳	文化5年7月	大泉寺知事	袋綴 (28丁)	1	
57.13-9	御宮殿寄進銭預帳	文化13年3月ヨリ	金谷山知事→施主黒谷村宗八郎	袋綴 (9丁)	1	
57.13-10	本堂再建願に付寺社奉行へ取次依頼状	弘化4年9月	魚津下村木大泉寺→如来寺御役者中	一紙	1	天保2年8月2日に本堂類焼
57.13-11	再建町方日銭小割帳	文久2年2月15日～ 元治元年8月	金谷山	長帳 (13丁)	1	
57.13-12	庫裏再建寄附帳	元治元年	大泉寺知事	長帳 (1丁)	1	
57.13-13	当山本堂再建許可に付懇志金願状	閏2月	摂取院(印「摂取」)・信入院(印)→大泉寺	切続紙	1	嘉永5年(1852)か
57.13-14	御本堂造営費等勘弁願状	7月25日	御門中→如来寺御役□中	切続紙	1	
57.13-15	大泉寺大門歩数・地子米覚書	(年未詳)		切続紙	1	
57.13-16	補理諸費記	明治4・5年		長帳 (3丁)	1	

特57

浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.13-17	板返割符帳 ①山里方 ②滑川 ③町方	①明治8年3月 ②明治8年 ③明治9年3月	大泉寺	①長帳 (10丁) ②長帳 (3丁) ③長帳 (11丁)	3	屋根葺替金を檀家が負担
57.13-18	本堂図	(年未詳)		一枚 73× 46.5cm	1	
57.13-19	建物平面略図	(年未詳)		切紙	1	
57.13-20	元祖恵成大師御絵伝建立施主記	安永7年冬天月	金谷山二十二世現住香誉(判)	袋綴 (20丁)	1	恵成大師・円光大師は法然のこと
57.13-21	金谷山并大泉寺額大僧正染筆証明書	寛政9年閏7月28日	増上寺嶺誉大僧正御代内役智欽(判)・同貞瑞(判)・寮主現堂(判)→越中国魚津大泉寺	折紙	1	包紙「証状」
57.13-22	新什物出来之品寄附主名前記帳	文化5年3月 ～文政2年	金谷山二十五世最誉代	袋綴 (9丁)	1	
57.13-23	什物帳下書	文化5年	金谷山大泉寺	袋綴 (90丁)	1	表紙追記「由来寄附人等前帳ニアリ」
57.13-24	什物懸物類書上帳	天保6年閏7月7日		長帳 (4丁)	1	表題「什物懸物類改史」
57.13-25	什物帳	天保12年4月	大泉寺	袋綴 (17丁)	1	
57.13-26	当寺什物記録	(年未詳)	金谷山大泉寺	袋綴 (7丁)	1	寄附者住持代等記載あり
57.13-27	浄土宗經典関係写(錯簡)	(年未詳)		一紙	4	虫損大
57.13-28	微妙ノ大法教義写(断簡)	(年未詳)		切紙	1	
57.13-29	往生極楽等教義写	(年未詳)		一紙	1	
57.13-30	帰依偈文(断簡)	(年未詳)		切紙	1	
57.13-31	極新来教伝免許状	(年未詳)		切続紙	1	虫損大

寺／檀家／宗旨

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.21-1	宗旨証文 ①嘉兵衛妻かる宗旨請合証文 ②おけや忠右衛門・吉右衛門夫婦宗旨請合証文	①正徳4年6月27日 ②享保6年4月5日	①餌指町丸屋権兵衛(印)→大泉寺 ②横山おけや忠右衛門(判印)・吉右衛門(判印)→魚津町大泉寺	①②切紙	2	包紙「横山忠右衛門・吉右衛門手形、喜兵衛・忠右衛門手形・大門家老人」「如来寺」
57.21-2	倅宗次郎妻死去以後宗旨に付請合状	享保7年6月5日	本人大工吉右衛門(印)・請人高田意安(印)→大泉寺	切紙	1	端裏書「大工宗次郎請合」 大泉寺旦那であるが、照顕寺(魚津一向宗)で葬儀(大泉寺許可)、以後は大泉寺で行うことを約す
57.21-3	奉公人六兵衛病死に付取置願証文	享保12年2月8日	俵屋与左衛門(印)→大泉寺	切紙	1	六兵衛の宗旨証文が無く大泉寺に依頼
57.21-4	上村木屋治右衛門妻一代切旦那に付請合証文 ①照善寺請合状 ②夫・兄弟請合状	寛延3年4月	①新川郡下村木村照善寺(印)→大泉寺 [奥書]馬場三太夫(印) ②上村木屋治右衛門(印)・ぬし屋利兵衛(印)・弟大坂屋弥助(印)→大泉寺	①一紙 ②切紙	2	包紙「馬出上村木屋治右衛門妻別宗之証文二通 封午四月 看守」 「為制法夫婦同宗」とあり、夫は大泉寺(浄土宗)旦那であるが、妻は一代切で照善寺旦那とする 照善寺は一向宗寺院
57.21-5	浅野屋伊兵衛借縁参詣願一件 ①借縁参詣証文 ②借縁参詣許可状控	①寛延4年6月	①加州金沢観音町寿経寺(印)→越中魚津下村木村大泉寺 ②越中魚津下村木村大泉寺→加州金沢観音町寿経寺	①切紙 ②切続紙	2	金沢住の大泉寺旦那浅野屋伊兵衛が、寿経寺(浄土宗)の仮旦那を願う 封あり
57.21-6	永代寄進物受納に付十兵衛宗旨替証文	宝暦11巳12月18日	常泉寺塔主紹陽院→高田銀左衛門	切紙	1	包紙「宝暦十一年巳十二月相済 金屋町金屋十兵衛証文一卷」 黒米壹石、銭壹匁五貫文
57.21-7	岩崎屋宗兵衛後見人に付宇兵衛一代切旦那一件 ①宇兵衛一代切照善寺旦那願状下書 ②願に付宇兵衛一代切旦那証文 ③願に付一代切旦那請合状下書	宝暦12年閏4月	①岩崎屋惣兵衛・馬口保女・□□屋次郎三郎→大泉寺 ②照善寺(印)→魚津下村木村大泉寺 ③大泉寺→照善寺	①一紙 ②切紙 ③一紙	3	包紙「岩崎屋宇兵衛一代切照善寺旦那之定書」 宇兵衛の家は大泉寺旦那、幼少に付宗兵衛(照善寺旦那)が後見人となる
57.21-8	佐渡屋半七寺判指出一件 ①勝福寺檀那半七寺判大泉寺指出に付尋書 ②③④佐渡屋半七寺判御尋に付答書下書(②差出あり、③差出なし、④訂正多) ⑤寺方双方不納得に付案内状(前欠) ⑥経田村勝福寺の件に付内談書下書 ⑦半七等町奉行詮議に付案内状下書 ⑧半七寺証文に付勝福寺申立等案内状下書(前欠)	(宝暦・明和期) ①6月18日 ②③④(年未詳) ⑤4月21日 ⑥6月17日 ⑦(年未詳) ⑧(年未詳)	①高畠直右衛門→大泉寺 ②③④(大泉寺)到誉→四郎左衛門 ⑤大泉寺到誉→摂取院 ⑥大泉寺到誉→摂取院 ⑦(大泉寺→摂取院) ⑧(大泉寺)→	①切続紙 ②③④一紙 ⑤続紙 ⑥切続紙 ⑦続紙 ⑧一紙	8	①虫損大 包紙「高畠直右衛門→大泉寺」 高畠直右衛門は宝暦6年12月～明和2年9月まで魚津町奉行

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.21-9	加藤市左衛門寺請証文	安永6年6月	魚津村木村大泉寺→森苑左衛門	切紙	1	宗門切手についての裏書あり 森苑左衛門は魚津町奉行
57.21-10	伊勢屋次郎左衛門家宗旨替断申状下書	①(天明3年)卯3月 28日 ②3月	①大泉寺(印)→組頭与四右衛門 ②大泉寺→組頭与四右衛門	一紙	2	同文2枚 「先年夫婦同宗同寺御触」に伴うもの 安永9年11月の触れか
57.21-11	大正寺屋喜三右衛門沢田家名跡に付旦那替証文	天明6年2月	魚津町長円寺(印)→魚津下村木大泉寺	一紙	1	包紙「長円寺」 長円寺は一向宗
57.21-12	仁重郎大泉寺旦那油屋名跡に付寺送状	享和2年2月	富山寺町来迎寺役僧(印)→魚津町大泉寺御役僧	一紙	1	包紙「寺送一通 富山寺町来迎寺」 表題「送手形」 来迎寺は浄土宗
57.21-13	大正寺屋助次郎私名跡寺送願及び大正寺屋名跡世話約定書	文化4年8月14日	戸出屋甚七(印)→大泉寺	一紙	1	包紙「戸出屋甚七→大泉寺」 表題「一札之事」 虫損大
57.21-14	石之助小石道泊養弟に付証文差出願状	文化6年9月	射水郡高岡横田長楽寺(印)→新川郡魚津大泉寺	一紙	1	包紙「射水郡横田村長楽寺」 長楽寺は一向宗
57.21-15	弟宅右衛門・妻みよ宗旨請合証文	文化10年12月	東蔵村太左衛門(印)・類家同村長四郎(印) →魚津町大泉寺・御役僧中	一紙	1	
57.21-16	嫁入に付離檀状下書	(文化13年)	(大泉寺)→富山乗光寺	切紙	1	表題「離檀紙面之事」 魚津馬廻小川津左衛門娘が富山藩馬廻大久保亘理方へ嫁入 年号は由緒帳「小川八音」(加越能文庫)より
57.21-17	荒川新村吉兵衛寺請証文	天保14年	新川郡魚津下村木大泉寺→新川御役所	切紙	1	吉兵衛は沼保村小十郎一季奉公人
57.21-18	長柄町笹倉屋宗四郎妹まつ金屋喜助と縁組離檀に付宗判願書	天保7年3月	新川郡布瀬村順正寺(印)→大泉寺	切紙	1	
57.21-19	山田村重助、名跡相続離檀に付証文 ①勝福寺請証文 ②山田村請証文	①天保15年3月 ②天保15年4月	①勝福寺(印)→下村木村大泉寺 ②山田村助三郎(印)・同村一門徳右衛門(印)→大泉寺 [奥書]山田村肝煎庄左衛門(印)・組合頭甚兵衛(印)・平左衛門(印)・与兵衛(印)	一紙	2	
57.21-20	寺請証文下書	①安政2年 ②安政2, 3年	①大泉寺→郡所・肝煎 ②大泉寺→藩士・郡所	一紙	2	
57.21-21	大正寺屋五郎右衛門家相続一件 ①おふさと縁組、五郎右衛門家相続に付届書 ②佐左衛門相続に付納得状	①②巳12月	①大正寺屋佐左衛門(判)→大泉寺和尚 ②大正寺屋徳兵衛(判)・同太兵衛(判)・同覚兵衛(判)→大泉寺和尚	①②一紙	2	包紙「口上書式通 大正寺屋佐左衛門・同五郎右衛門手代三人」 大正寺屋佐左衛門とおふさの縁組

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.21-22	宗旨改に付下村木村五兵衛寺判請取状	未4月17日	五兵衛組合同村平右衛門(判)・新右衛門(判)→魚津下村木村大泉寺	一紙	1	「寺判」は寺請証文のことか
57.21-23	金屋伝兵衛妻なを宗旨替に付送り状	未6月	長源寺役僧(印「白洞山常役」)→大泉寺役僧衆中	切紙	1	包紙「送り一札 富山長源寺 桶屋清助姉送状」 長源寺は一向宗
57.21-24	上村木屋次右衛門宗旨請合証文	申11月21日	上村木屋次右衛門(拇印)・請人組合生地屋五右衛門(判)・同一家石垣屋弥助(判)・酒屋利兵衛(判)→大泉寺	切紙	1	
57.21-25	せかれ又兵衛大泉寺旦那願に付無異議状	亥3月8日	三日市西徳寺(印)→魚津下村木村大泉寺	切紙	1	包紙「西徳寺→大泉御丈室」 西徳寺は浄土宗
57.21-26	ちえ宗旨証文	亥8月	富山妙福寺→大泉寺	切紙	1	包紙「富山妙福寺」 妙福寺は一向宗
57.21-27	返却離檀証文紛失等二付書状	亥11月23日	長教寺日見(判)→大泉寺	切続紙	1	大海寺野村多吉屋次男吉兵衛が、楠屋仁左衛門の婿養子になったが、離縁
57.21-28	貴寺旦那与兵衛三男拙寺旦那名跡に付寺送願状	4月25日	泊町妙輪寺(印「法光山」)→魚津大千精舎御弟子中	一紙	1	妙輪寺は日蓮宗
寺／檀家／出家						
57.22-1	三枚橋村吉右衛門剃髮願証文	宝永3年4月23日	越中新川郡大家庄村天香寺(印)→魚津町大泉寺	切紙	1	端裏書「智山寺請」
57.22-2	伝助弟子入願状	正徳5年2月2日	伝助→魚津町大泉寺 [奥書]栃屋村善右衛門	一紙	1	
57.22-3	甚助娘剃髮願証文	享保13年2月6日	魚津町長円寺(印)→木引甚助	一紙	1	端裏書「恵生尼寺請」
57.22-4	渋谷武右衛門病身に付剃髮御願証文	享保15年10月	渋谷武右衛門(判)→(大泉寺) [奥書]渋谷久兵衛(判)→大泉寺	一紙	1	端裏書「教西 請合奥書」
57.22-5	妻さつ発心願に付請合証文	享保16年3月	魚津八幡町三助(印)→大泉寺 [奥書]九郎助(印)・助九郎・八左衛門	一紙	1	
57.22-6	病身に付剃髮願証文	享保20年6月28日	高田屋覚右衛門(判)→大泉寺 [奥書]高田屋五左衛門(印)・保安(印)→大泉寺	一紙	1	虫損大
57.22-7	病身に付剃髮願証文	元文3年3月15日	中村甚左衛門(判)→大泉寺 [奥書]甚左衛門養父中村浅右衛門(印)・浅右衛門名跡中村兵左衛門(印判)	一紙	1	
57.22-8	尼知善病身に付剃髮請合証文	元文4年11月15日	北山屋次兵衛(印)→大泉寺	一紙	1	知善は請合人の姉

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.22-9	養母老衰病身に付剃髪請合証文	文政6年5月18日	黒谷村徳兵衛(印)・同村郡家宗八郎(印)・同村同字兵衛(印)・同村同甚助(略押)・小川寺村三郎左衛門(判) →魚津町大泉寺御役僧中	一紙	1	
57.22-10	渋谷久兵衛せがれ大泉寺弟子願状	戊10月3日	魚津栄明寺(印)→大泉寺	切紙	1	端裏書「教西寺請」 栄明寺は一向宗
57.22-11	真誉明了法尼法名書	(年未詳)	放生山教与(印「雲溪」)	切紙	1	
寺／檀家／戒名等						
57.23-1	伯母よみ大泉寺檀家の筈に付御弔願	天保3年3月19日	鬼江町獵師孫右衛門(印)・同組合獵師半助(印)・同与十郎(印)・一家鍛冶屋平兵衛(印)・同みのや善太郎→大泉寺御役僧中	一紙	1	
57.23-2	みどり子病死に付戒名頂戴等願状	未8月26日	升方村吉郎右衛門(印)→法善寺御代大泉寺和尚 [奥書]升方村組合頭吉兵衛(印)	続紙	1	包紙「上 升方村吉兵衛」
57.23-3	竹橋出村屋四郎右衛門及び妻生前戒名証文	天保12年閏正月	了願寺(印)→魚津大泉寺	切紙	1	表題「逆修」 包紙「逆修二人分 竹橋出村屋四郎右衛門」 夫婦が生前に戒名を貰った 了願寺は浄土真宗
57.23-4	名号廻向帳	寛保3年正月25日		袋綴(7丁)	1	
57.23-5	法名書上	寛政12年		一紙	1	
57.23-6	拙寺旦那古川紋次郎貸借に付願状下書	寛政9年	魚津大泉寺→富山口信寺	切紙	1	端裏「富山古川紋二郎様口下書扣」 虫損大
寺／檀家／往来手形						
57.24-1	往来手形下書(滑川尾張屋平右衛門)	寛政2年8月	(大泉寺)→諸国御関所御番衆中・御役人衆中	一紙	1	諸国参詣のため
57.24-2	往来手形下書(大泉寺弟子)	寛政6年6月	越中新川郡魚津上村木村知恩院末大泉寺 →諸国御関所御番衆中・御役人衆中	一紙	1	諸国修行のため
57.24-3	往来手形下書(尾崎村太郎左衛門)	寛政10年3月	越中新川郡魚津下村木村知恩院末大泉寺 →諸国御関所御番衆中・諸役人衆中	一紙	1	諸国参詣のため
57.24-4	往来手形(魚津新村屋仁助)	文化11年6月26日	越中新川郡魚津知恩院末大泉寺(印) →諸国御関所御番衆中・同宿々在々御役人衆中	一紙	1	虫損大 金比羅山参詣のため 包紙「往来手形一札越中新川郡新村屋仁助」
57.24-5	往来手形下書(魚津麦屋八右衛門)	文化13年6月	越中新川郡魚津知恩院末大泉寺→諸国御関所御番衆中・御役人衆中	一紙	1	金比羅山参詣のため

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.24-6	往来手形下書(富山家中 古川文八郎)	文化13年7月	越中新川郡魚津大泉寺→諸国御関所御番衆中・御役人中	一紙	1	諸国靈場参詣のため 中坊主組13俵
57.24-7	大正寺屋又之助往来手形願一件 ①往来手形願状 ②往来手形下書	文政5年5月	①大正寺屋理左衛門(印)・松倉屋善四郎(印)→大泉寺御役僧中 ②越中新川郡魚津大泉寺→諸国御関所御番衆中・同所々御役人中	一紙	2	諸国靈仏・靈社参詣のため
57.24-8	往来手形(滑川高岡屋徳次郎)	天保13年4月	越中新川郡魚津知恩院末大泉寺(印) →諸国御関所御番衆中・御役人衆中	一紙	1	宗祖旧跡巡拝のため 包紙「往来之手形一札」
57.24-9	往来手形下書(東尾崎村太郎左衛門)	弘化2年4月	京都知恩院末同郡魚津下村木大泉寺 →諸国御関所御役人中・主町御役人衆中	一紙	1	金比羅山参詣のため
57.24-10	往来手形(愛本村平三郎母とよ)	弘化4年6月	越中国新川郡魚津大泉寺(印)→諸国諸役人衆中	切紙	1	上京のため
57.24-11	入善村丈右衛門旅中病死に付引導案内状	嘉永4年6月15日	京都知恩院末信州水内郡黒川村長谷寺(印)→越中国魚津大仙寺方丈	一紙	1	包紙「一札 信州黒川長谷寺」 「大仙寺」は「大泉寺」の誤り 善光寺参詣旅中 知恩院は浄土宗本山
57.24-12	牟礼宿藤屋吉治郎柏窪にて死亡に付覚書	(年未詳)		一紙	1	牟礼宿藤屋吉治郎は大泉寺旦那か
寺／経営／志納金等						
57.31-1	宝永四年高代銀・修堂銀算用書上	(宝永5年) 子正月25日	大正寺屋又右衛門(判)→寺旦那衆中	長帳 (2丁)	1	「修堂銀」は祠堂銀の事か
57.31-2	月牌料差上状	宝暦7年8月27日	小出村小兵衛(判)→大泉寺和尚	折紙	1	
57.31-3	大正寺屋五郎右衛門先祖精霊永代回向料受取状	寛政8年9月19日	大泉寺→茶木屋清兵衛	一紙	1	
57.31-4	女講中月掛銭等預り帳(後欠)	文政11年3月ヨリ	金谷山知事	袋綴 (22丁)	1	附あり
57.31-5	寄附受取状	丑5月17日	奥州往生禅寺役僧(印)→大泉寺・蟠然上人	切続紙	1	包紙「大師前常念仏料請取印証」 金100疋 他
57.31-6	卯辰年預り米利息等算用覚書	巳3月9日	大正寺屋又右衛門(印)→大泉寺	切続紙	1	
57.31-7	念佛堂志記(志納金書上)	(年未詳)		袋綴(2 丁)	1	表紙「水橋伊藤故花七郎妻今念佛者トなり浄欣与相 唱申候」とあり 「浄欣庵」の差し込みあり
57.31-8	布施・棺衣料他志納金等書上	(近代)		折紙	1	

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
寺／経営／金融等						
57.32-1	庄次郎役錢貸渡に付借用証文	(宝暦6年) 子閏11月7日	大光寺村肝煎善右衛門(印)→魚津大泉寺	切紙	1	端裏書「大光寺ヨリ御賞分」
57.32-2	錢借用証文	寛政5年12月12日	本人亀谷屋宗次郎(印)・受人同甚四郎(判) →大泉寺	一紙	1	端裏書「宗二郎」
57.32-3	三ヶ屋権兵衛居屋敷台所入用錢借用証文	寛政9年6月5日	魚津町三ヶ屋権兵衛(印)→大泉寺 [奥書]三ヶ屋権兵衛組合戸出屋勘兵衛(印)・本新村屋伝右衛門(印)・戸出屋七郎兵衛(印)・高月屋平九郎(印)・東義屋藤助(印)・新村屋嘉左衛門(印)・滑川屋仁助(印)・大工吉左衛門(印)・新村屋九郎右衛門(印)・印田屋七兵衛(印)	続紙	1	端裏書「三ヶ屋権兵衛証文」 3貫200文 御台所御入用錢之内
57.32-4	香誉上人弟子中相続金借用証文	享和2年3月	新村屋九郎右衛門(印)・請人大正寺屋勘兵衛(印)・本新村屋伝右衛門(印) →大泉寺随誉大和尚	一紙	1	包紙「上ル 新村屋九郎右衛門」
57.32-5	収納米指支に付米借用証文	享和3年12月6日	大海寺野村吉兵衛(判)・請人同村太吉(判) →大泉寺納所	一紙	1	
57.32-6	某名跡錢預り証文	文化7年3月10日	大正寺屋五右衛門(印)・大正寺屋理兵衛(印)・佐渡屋勘右衛門(印)・坂東屋四郎左衛門(印)→大泉寺御役僧中	一紙	1	包紙「証文壺通」
57.32-7	年貢皆済差支に付金子借用証文	(天保3年)辰12月7日	本人宮津村彦右衛門(印)・一門同村彦十郎(印)→下村木村庄左衛門 [奥書1]大海寺野村肝煎太右衛門(印)・同村組合頭久右衛門(印)・同安右衛門(印)・同長右衛門(印)・同宗右衛門(印) [奥書2]組合村惣代宮津村肝煎平右衛門(印)→山田村彖次 [裏書]山田村彖次(印)	続紙	1	包紙「書入証文 宮津村彦右衛門」 下村木村庄左衛門は大泉寺の百姓名か 山田村彖次は布施組十村
57.32-8	地子米・飯米差支に付銀子借用証文	丑12月	金屋町四十物屋久兵衛妻(印)・五人組六兵衛(印)・仁右衛門(印)・茂右衛門(印)・庄太郎(印)→倉屋清左衛門 [奥書]組頭長右衛門(印)	続紙	1	
57.32-9	借用銀算用書	午6月8日	菊屋伝兵衛(印「加陽金府菊伝」)→大泉寺	切紙	1	

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.32-10	借金五兩利息分支払書	申12月24日	大海寺野村太右衛門(判)→大泉寺	切紙	1	
57.32-11	錢借用証文	亥12月	法善寺(印)→大泉寺丈室	切紙	1	丁錢3貫文 来春子年返済切
57.32-12	受取・返済等算用覚	(年未詳)		切続紙	1	
57.32-13	焼失以前借財帳	辰	大泉寺	長帳 (13丁)	1	
57.32-14	類焼後再建之為惣檀中借錢に付書状(錯簡)	(年未詳)	(大泉寺)→	切続紙	1	虫損大
寺／経営／購入等						
57.33-1	銀子請取状	9月13日	仏師良監→吉郎右衛門	切紙	1	
57.33-2	仏具等代金書上	9月晦日	市ふし(印「市藤市」)→無量寿院僧	切続紙	1	
57.33-3	諸代金請取覚等綴	(年未詳)	→大泉寺	こより綴 (9枚)	1	
57.33-4	味噌・醤油等納品覚	(年未詳)	野和屋藤五郎	折紙	1	
57.33-5	明治十二年大泉寺宛酒等代金書上	①明治12年3月 ②(明治12年)卯6月	②岩崎宗左衛門→大泉寺	①こより綴(16丁) ②切続紙	2	酒・油など食料品の購入代金記帳その他
57.33-6	正錢・通用錢等書上	(年未詳)		切紙	1	虫損大
57.33-7	三四郎等留守中集錢扣等綴	(年未詳)		こより綴 (3枚)	1	
寺／経営／田地						
57.34-1	大泉寺領田畑坪取歩帳等 ②伝助切分覚	①享保2年11月 吉祥 ②辰3月18日	①金谷山大泉浄寺知事役 ②山田村庄助→経田村作右衛門	①横帳 (14丁) ②切続紙	2	草高28石8斗 ②挟み込み
57.34-2	請地覚書	享保7年4月16日	権右衛門(判)→大泉寺	切紙	1	

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.34-3	田地割田畠歩帳	享保20年11月	庄助	横帳 (5丁)	1	
57.34-4	田畑坪所手鑑(錯簡)	享保21年1月	大泉寺知事役	仮綴 (10丁)	1	
57.34-5	元文四年分高方指引帳	元文5年	支配絲八 金谷山大泉寺善誉代	長帳 (5丁)	1	
57.34-6	坪数・米高書上	明和5年9月13日	下村木村小右衛門→大泉寺	折紙	1	
57.34-7	懸作高讓高状(下書)	寛政3年5月	下村木村居百姓覚右衛門・同人二男甚三郎→沼保村幸右衛門 [奥書]下村木村肝煎三郎右衛門・組合頭加へえ・彦右衛門	切紙	1	持高数は棒線により省略
57.34-8	御高帳	寛政12年11月改	大泉寺	袋綴 (4丁)	1	大泉寺惣持高117石余
57.34-9	譲り高代金受取状下書	弘化4年7月	大泉寺→笠木村役人衆中	一紙	1	銭10貫文
57.34-10	庄次郎入米下シ米等算用綴	卯正月	大光寺村善右衛門→大泉寺	仮綴 (4丁)	1	
57.34-11	未年分高方差引覚書	申2月20日	大海寺野村太右衛門(判)→大泉寺御台所	切続紙	1	
57.34-12	切高証文	享保11年午12月18日	切高主下村木村権右衛門(印)→滑川村九郎兵衛 [奥書]下村木村肝煎喜兵衛(印)・同与合頭源兵衛(印)・同断口左衛門(印)・同長百姓三郎右衛門(印)・同長左衛門(印)	切紙	1	
57.34-13	永代売渡シ申下村木村御田地之事	享保19年	①下村木村仁右衛門(印)・弥三兵衛(印)・三郎右衛門(印)→下村木村大泉寺 ②下村木村仁右衛門(印)・弥三兵衛(印)・三郎右衛門(印)→滑川九郎兵衛 [奥書]下村木村肝煎喜兵衛(印)・同村組合頭小左衛門(印)・同長左衛門(印)・長百姓源兵衛(印)・伝右衛門(印)・市郎右衛門(印)・源右衛門(印)・伝助(印)・善右衛門(印)・吉兵衛(印)	切続紙	2	②宛所は十村か
57.34-14	大泉寺相続居村切高に付口上書	享保21年正月	魚津下村木村大泉寺(印)→吉島村紋右衛門	切紙	1	大泉寺の居村切高について

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.34-15	地子米上納方に付願状	享保21年正月5日	新川郡魚津下村木村大泉寺(印)→吉島村紋右衛門	一紙	1	
57.34-16	請取申御田地之事(請作証文)	元文4年3月	①下村木村源兵衛(印)→山田村庄助 ②はまの武兵衛→山田村庄助 ③魚津口町三郎兵衛→山田村庄助	切紙	3	①1石3斗5升(内3斗御蔵入) ②9斗5升 ③1石
57.34-17	引続孫左衛門へ村方所持高世話依頼願状	西2月11日	山口屋庄左衛門→大泉寺御台所	切紙	1	
57.34-18	請地歩数書上帳	明治2年8月	如来寺御役者中→魚津本村木村大泉寺	袋綴 (4丁)	1	
57.34-19	切高内証文之事	天明3年4月	下村木村十右衛門(印)・一門同村三右衛門(印)→大海寺野村ヨリ懸作庄左衛門 [奥書1]下村木村肝煎小左衛門(印)・与合頭伝右衛門(印)・同市郎右衛門(印) [奥書2]上村木村肝煎庄右衛門(印)・吉島村肝煎吉左衛門(印)・本新村肝煎長右衛門(印)・北岡江村肝煎三右衛門(印)	続紙	1	附あり
57.34-20	切高内証文之事	寛政5年12月	上村木村庄右衛門(印)・一門同村与助(印)・源四郎(印)・伊右衛門(印)・肝煎吉兵衛(印)・長百姓庄九郎(印) →大海寺野村庄左衛門 [奥書]十ヶ村惣代北岡江村肝煎三右衛門(印)・同郡下村木村肝煎市郎右衛門(印)・同郡北中村肝煎助左衛門(印)	続紙	1	包紙「証文」
57.34-21	切高内証文之事(後欠)	寛政8年11月	下村木村吉兵衛(印)・吉郎兵衛(印)・権右衛門(印)・三右衛門(印)・三郎兵衛(印)・十右衛門(印) →下村木村江懸作大海寺野村庄左衛門 [奥書]下村木村肝煎市郎右衛門(印)・組合頭加兵衛(印)・同彦右衛門	続紙	1	
57.34-22	下村木村庄左衛門切高一件 ①切高証文 ②切高返還証文	①文政10年6月 ②文政11年11月	①本人下村木村庄左衛門(印)・一門大海寺野村太右衛門(印)→若栗村文助 [奥書]下村木村肝煎本江村源右衛門・同組合頭九兵衛・同弥兵衛・同清兵衛・組合惣代吉島村肝煎忠右衛門(印) ②若栗村文助(印)→下村木村庄左衛門	続紙	2	
57.34-23	切高に付書状	2月朔日	山(江屋)彦助(判)→野口屋又助	切続紙	1	虫損大

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.34-24	地子米不足代錢覚ほか綴	明治13年4月23日 ～27日	上村木村帳場(印)	こより綴 (2丁)	1	
寺／経営／奉行人						
57.35-1	請合申奉公人之事(堺村渡辺市右衛門忤豊蔵)	享保7年12月24日	堺村渡辺市右衛門・風呂屋長左衛門・出丸長助 →大泉寺	切紙	1	
57.35-2	請合申奉公人之事(本江村久次郎)	寛政8年12月10日	本江村久次郎(略押)・同村受人四郎三郎(判) →大泉寺御内納所	一紙	1	
57.35-3	請合申奉公人之事(魚津町長右衛門)	寛政9年□月	魚津町長右衛門・同町五助(印)→大泉寺納所	切紙	1	虫損大
57.35-4	請合申奉公人之事(印田村徳兵衛)	寛政10年10月	奉公人印田村徳兵衛(略押)・右請人大光寺村六郎 兵衛(印) →大泉寺御納処	一紙	1	
57.35-5	御請合申上候奉公人之事(喜八)	文化9年12月	高柳村四郎右衛門(判)・魚津請人小右衛門(判)→ 大泉寺・御納所	続紙	1	包紙「上 証文 喜八」
57.35-6	請合申奉公人之事(下村木太右衛門)	文化10年12月	請人石垣村庄九郎・町請人魚津町麦屋八右衛門→ 大泉寺御納所	続紙	1	
57.35-7	請合申奉公人之事(荻生村津右衛門二男清右衛 門)	文化11年正月	里方請人 誰・町方請人 誰→魚津町大泉寺・御納 所	続紙	1	雛形
57.35-8	請合申奉公人之事(履懸村鍛冶屋伊左衛門弟伊 三郎)	文政2年12月	当人伊三郎(判)・請人履懸村伊左衛門(判)・魚津 紺屋町桶屋庄次郎(印)→大泉寺御納所	続紙	1	虫損大
57.35-9	請合申奉公人之事(吉浦村次郎三郎二男久八)	文政4年正月	里方請人吉浦村次郎三郎(略押)・町方請人野田屋 与兵衛(印)→魚津町大泉寺御納所	続紙	1	虫損大
57.35-10	御請合申上奉公人之事(友八)	文政6年12月	当人権左衛門(印)・請合人栗山屋権右衛門(印) →大泉寺御納所	続紙	1	差出「当人」は「当町」の誤りか
57.35-11	請合申奉公人之事(川原町畳屋与三次郎)	文政7年12月	請人川原町鍛冶屋源兵衛(印)→大泉寺御納所	続紙	1	虫損大
57.35-12	請合申奉公人之事(三ヶ村清右衛門二男清次 郎)	文政9年正月	請人三ヶ村清右衛門(略押)・町請人八代町山屋孫 右衛門(印)→魚津町大泉寺御納所	続紙	1	
57.35-13	請合申奉公人之事(尾久村太七二男太三郎)	天保4年正月	尾久村太七(印)・新川宮津屋宗次郎(印)→大泉寺	続紙	1	虫損大
57.35-14	請合申奉公人之事(大海寺野村百姓忠四郎)	天保4年12月	大海寺野村本人忠四郎(判)・同村受人源四郎(印) →魚津町大泉寺御納所	続紙	1	虫損大
57.35-15	請合申奉公人事(荻生村忠蔵)	天保7年12月	本人荻生村忠蔵(印)・請人八間町宗次郎(印)→大 泉寺御台所	一紙	1	

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.35-16	請合申奉公人之事(大海寺野村忠左衛門)	嘉永3年12月	請人大海寺野村三四郎(印)→魚津町大泉寺御納所	続紙	1	
57.35-17	請合申奉公人之事(菅沼村与三右衛門弟与三兵衛)	12月晦日	本人菅沼村与三兵衛(略押)・請人大門安右衛門(略押)→大泉寺御納所	一紙	1	
寺／事件						
57.41-1	散錢盜難に付口上書	元文5年4月23日	大泉寺→覚口衛門	切紙	1	端裏書「散錢櫃内ヨリ盗出付写」
57.41-2	阿弥陀如来木仏紛失一件 ①②木仏紛失に付届書下書 ③木仏紛失に付御取計願下書	(安永9年) ①②子2月19日 ③子2月20日	①大泉寺→魚津御役所 ②魚津下村木村大泉寺→魚津御奉行所下番 ③大泉寺→如来寺御役所中	一紙	3	③史料中「永原市正」は安永7～天明5年魚津在住
57.41-3	盜難に付書状下書	①天明5年2月15日 ②③巳2月15日	①大泉寺香譽→如来寺尊方丈 ②③大泉寺→如来寺御役者中	一紙	3	2月11日夜紛失 ②追記「此文魚津役所へ出也」 ③裏書「下村木半兵衛」
57.41-4	娘きよ病死届延引公儀咎に付請合状	文化8年3月	治助(印)・清三郎(印)・伝右衛門(印)→大泉寺 [奥書1]清九郎(印)・宗四郎(印)・伊八郎(印)・平治郎(印) [奥書2]組頭小八郎(印)・同平右衛門(印)	続紙	1	後日藩よりの御咎めは寺に迷惑をかけない
57.41-5	魚津大町金川屋安左衛門溺死に付検使一件 ①溺死者検使見届書 ②檀那金川屋安左衛門検使済に付届書 ③検使役人名書	①文政12年4月29日 ②文政12年4月晦日 ③(年未詳)	①魚津町組合頭藤左衛門(印)→新川郡魚津下村木村大泉寺 ②越中新川郡魚津下村木村大泉寺→如来寺御役者中	①②一紙 ③切紙	3	③端裏書「変死人書附」 檀那安左衛門(24歳)が魚津海中で溺死
57.41-6	盜難に付届出願状及び呼出状 ①盜賊に付寺社奉行へ届出願下書 ②盜品之儀に付役屋敷へ呼出状	①(天保14年)卯9月朔日 ②天保14年9月17日	①魚津下村木村大泉寺→如来寺御役者中 ②中山源之丞(印)→下村木村大泉寺	①一紙 ②切紙	2	②包紙「中山源之丞→大泉寺」 中山源之丞は天保11～嘉永元年魚津与力虫損大
57.41-7	盜難品受取状下書	弘化2年4月	魚津下村木村大泉寺→魚津御役所	一紙	1	
57.41-8	賊人入込に付寺社奉行へ届出願下書	嘉永2年11月	魚津下村木村大泉寺→如来寺御役者中	一紙	1	虫損大

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.41-9	門前地藏堂後、胴服等捨置一件 ①寺社奉行へ御届願下書 ②寺社奉行宛公事場奉行紙面到来に付捨物指出申付書 ③捨物差出方等書状 ④捨物公事場へ差出等に付書状	①嘉永4年正月13日 ②亥正月22日 ③正月22日 ④2月8日	①魚津下村木大泉寺→如来寺御役者中 ②如来寺役者(印)→大泉寺 ③摂取院・信入院→大泉寺 ④信入院学道→大泉寺御老師前	①一紙 ②③④切続紙	4	②「亥正月二十一日 藤田左衛門(公事場奉行)→伊藤主馬(寺社奉行)」の通達が「榊原三郎兵衛・三田村佐七郎→如来寺役者衆中」經由で大泉寺に到達。 ④包紙「如来寺山内信入院→越中魚津大泉寺」「要用書入 金沢小立野ヨリ」
57.41-10	賊人入込に付寺社奉行へ届出願下書 ①～④寺社奉行へ届出願下書 ⑤⑥盗難品受取状下書	①安政5年2月 ②午2月朔日 ③午2月 ④(年未詳) ⑤⑥午5月22日	①②③魚津下村木大泉寺→如来寺御役者中 ⑤魚津下村木大泉寺役僧→魚津御役所中	①②切紙 ③折紙 ④⑤一紙 ⑥切紙	6	①②は同内容の下書 ⑤⑥同内容下書 ⑥虫損大により閲覧不可 ⑥は1018-356の封筒にあり
57.41-11	材木・味噌等盗難に付寺社奉行へ届出願下書	子8月	魚津大泉寺→如来寺御役者中	一紙	1	
57.41-12	賊人入込に付寺社奉行へ届出願下書	①巳2月6日 ②③巳2月	魚津下村木村大泉寺→如来寺御役者中	①②一紙 ③切紙	3	虫損大 2月2日夜8時頃盗難
57.41-13	賽銭紛失に付届下書 ①届書 ②添書	①午正月25日		一紙	2	
57.41-14	散銭盗難に付寺社奉行へ届出願下書	申8月8日	西願寺→如来寺御役者中	一紙	1	7月中旬に盗難、犯人は魚津役人が捕縛
57.41-15	盗難金沢御届等に付書状	8月28日	無縁寺→金谷山御丈室	切続紙	1	8月26日盗難
57.41-16	賊忍込に付届出下書	(年未詳)		一紙	1	7月18日に盗難
57.41-17	数珠等書上	(年未詳)		切続紙	1	虫損大 盗難関係か
藩政・国法						
57.51-1	前田綱紀年頭祝儀礼状	正月29日	綱紀(判)→如来寺	切紙	1	
57.51-2	銀山長久寺断絶に付書状(断簡)	(享保4年)		切続紙	1	享保4年正月26日役所へ届出

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.51-3	領内一統村鑑差出に付寺院明細等草案依頼等(錯簡) ①寺院明細帳雛形 ②算用場依頼に付達状等綴 ③田地御および請証文ひな形 ④田地関係諸書上綴	①天明5年12月 ②12月～2月13日 ③享保21年正月	②西尾隼人(寺社奉行)→如来寺(→能越御門中) ③山田村庄助→何村誰(何屋誰→山田村庄助)	仮綴	4	
57.51-4	今日大風ニ付異変有無届出申付状写	(元文5年) 閏7月23日	土方孫三郎→	一紙	1	土方孫三郎は享保15～延享4年魚津町奉行
57.51-5	公儀御触書留(錯簡)	明和5年6月	大泉寺廿二世香誉代	袋綴(58丁)	1	天明期あり
57.51-6	綸旨令旨区別等に付申触状写(前欠)	安永4年未11月	惣本山役者→	続紙	1	浄土宗と一向宗との宗名論争関連文書
57.51-7	召仕小者に付宗門改一件 ①宗門改に付請書(下書) ②宗門改に付書状 ③宗門改に付添状 ④召仕小者宗旨書上	①安永6年6月24日 ②6月29日 ③7月9日 ④安永6年7月9日	①西願寺→如来寺御役者中 ②摂取院→西願寺・大泉寺 ③④大泉寺→如来寺御役者中	①一紙 ②切続紙 ③切紙 ④一紙	4	摂取院は如来寺頭塔
57.51-8	大泉寺弟子寛明、公事場出頭申付状(後欠)	(安永9年) 子4月7日	(如来寺→大泉寺)	切続紙	1	寺社奉行横山又五郎からの申渡し
57.51-9	諸寺庵風俗縮方仰出に付触状写	(天明5年)10月	如来寺→越能各寺中	切続紙	1	本多安房守→西尾隼人(寺社奉行)
57.51-10	初穂米施入に付一統触申渡写	(安永・天明) 4月17日	三田村内匠(寺社奉行)→如来寺	一紙	1	三田村の寺社奉行は安永6年～天明5年
57.51-11	前田式部御尋に付届書	(寛政11年) 未2月8日	越中大泉寺→如来寺御役者中	切紙	1	「手合当所役所」とあるため前田式部が魚津在住中(寛政4～文化元年)の頃
57.51-12	御高方仕法に付大泉寺所持高一件 ①御高改に付作小屋建手作請合状(下書) ②③作小屋来春相建引越請合状 ④⑤引越作小屋不成分当暮切高願状 ⑥御高改に付百姓名庄左衛門を以手作請合状	①寛政12年5月 ②寛政12年5月 ③寛政12年5月25日 ④⑤寛政12年5月 ⑥寛政12年12月	①下村木村居百姓庄左衛門→沼保村幸右衛門 [奥書]下村木村肝煎市郎右衛門・組合頭加兵衛・同彦右衛門 ②下村木村居百姓庄左衛門→沼保村幸右衛門 ③下村木村居百姓庄左衛門・同養子魚津大泉寺屋安右衛門二男庄兵衛 ②③(奥書)下村木村肝煎市郎右衛門・同組合頭加兵衛・彦右衛門 ④魚津下村木村大泉寺(印)→沼保村幸右衛門 ⑤魚津下村木村大泉寺印(印)→沼保村幸右衛門 ⑥下村木村大泉寺(印)→沼保村幸右衛門 [奥書]下村木村肝煎市郎右衛門・喜兵衛・□兵衛	①⑥一紙 ②③④ ⑤続紙	6	沼保村幸右衛門は十村 御高仕法は寛政12年2月 ④⑤127石余り 懸作分は切高を願う ④⑤は同文 ⑥59石5斗9升4合 下村木村庄左衛門 御高取持手作について

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.51-13	西願寺善哲公事場申渡に付心得申付状	(文政12年) 丑11月27日	如来寺(印)→大泉寺・西徳寺・法善寺・西往寺	切続紙	1	公事場奉行:成瀬主税・遠田誠摩・奥野主馬佐 寺社奉行:前田式部・中川八郎左衛門・品川左門
57.51-14	公用録	天保7年	金谷山廿六主功誉代	袋綴(26丁)	1	内表紙に「文政四年 寺国法御触書留帳 大泉寺 最 誉」とあり 他、末尾に人員帳あり
57.51-15	海中溺死者供養に付名号石碑建願状	辰7月	大泉寺→町奉行所	切紙	1	
57.51-16	大坂画師永逗留に付大泉寺閉門一件 ①大坂画師宇野屋大助に付答書 ②大坂画師逗留御尋に付答下書 ③大坂画師逗留ニ付重而答下書 ④閉門申渡状 ⑤閉門心得方等申渡状 ⑥請状(前欠) ⑦御請指出及び取成願状 ⑧閉門御赦申渡状 ⑨他国永逗留に付糺書	①3月4日 ②未3月5日 ③未4月 ④未4月6日 ⑤4月6日 ⑥未4月6日 ⑦4月9日 ⑧未6月3日 ⑨(年未詳)	①花王寺→魚津御役所 ②魚津下村大泉寺→魚津御役所 ③魚津下村木村大泉寺→如来寺御役者中 ④如来寺(印)→魚津下村木村大泉寺 ⑤如来寺役者(印)→大泉寺組合三ヶ市村西徳寺 (印)・魚津法善寺・西願寺・滑川無縁寺・石田村西 往寺(印) ⑥魚津下村木村大泉寺→如来寺御役者中 ⑦大泉寺香誉→信入院・撰取院 ⑧如来寺(印)→魚津下村木村大泉寺	①④⑤ ⑥⑦⑧ 切続紙 ②③続 紙 ⑨切紙	9	他国者を無断長逗留させ、藩から取調を受け処分され た一件 ①花王寺は魚津の真言宗の寺 ④⑤包紙あり ⑧如来寺宛の付札の内容を大泉寺に告げたもの 包紙あり
57.51-17	寺社方法用等に付他国通行方申渡状(写)	午□月	→(「付札寺社奉行江」)	切紙	1	
57.51-18	寺社等民政寮支配に付達書	(明治2年)巳4月		切紙	1	職制改正、社寺は民政寮支配
57.51-19	北越戦争戦功に付永世下賜状写	明治2年6月	(行政官→御官名)	切続紙	1	前田家は1万5千石 千石以上の戦功者書上付
57.51-20	一向宗妻帶有間敷等達書(写)	(明治初)4月17日	砺波郡治局→組々 才許衆中	切紙	1	
浄土宗／宗門・宗法等						
57.61-1	末寺相守候掟条々連判	正徳5年11月17日	浦山村法伝寺(印判)・石田村西往寺(印判)・栃谷 村法伝寺(印判) →西願寺浄誉上人・大泉寺静誉上人・専光寺実誉 上人・西徳寺寮誉上人・法善寺経誉上人	続紙	1	末寺から本寺への請合状
57.61-2	十三箇条に付恕哲請合状(前欠)	(正徳5年頃)	如来寺喜誉→越中魚津大泉寺 (奥書)越中滑川□□六代無縁寺恕哲(印)→大泉 寺了阿和尚	続紙	1	如来寺からの定書に対する無縁寺恕哲の請書 仮125関連、「十三ヶ条」は57.61-1関連か
57.61-3	霊春・順戒伝通院修学に付通行手形依頼状控	延享3年8月	越中魚津下村木村大泉寺→如来寺御役者衆中	切紙	1	

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.61-4	大泉寺静誉長老三十三回忌に付四十八夜等願書	寛延4年4月20日	越中新川郡魚津下村木村大泉寺(印) →如来寺御役者中	一紙	1	
57.61-5	各寺居屋敷調理に付歩数等書出申付書 ①申付書 ②再申付書	①巳8月 ②巳9月朔日	①如来寺役寮→魚津門中十一ヶ寺大泉寺等 ②如来寺役寮→大泉寺等	切続紙 ②包紙あり	2	②包紙「如来寺役寮→大泉寺等」
57.61-6	居屋敷歩数書上に付書状	9月	攝取院→	切紙	1	端裏書「御老沙尊前尊下 攝取院拝上」
57.61-7	法縁他国僧による臨時勸化等停止申渡状	未8月17日	如来寺役者攝取院・信入院→	切紙	1	
57.61-8	飛脚料等支払願書	亥正月22日	如来寺役人安田謙之進→大泉寺御役僧中	切続紙	1	2貫400文 飛脚料(1里につき100文) 500文 2泊料(1泊250文)
57.61-9	持僧人別に付誉号等調理願および雛形	①2月14日	如来寺役者→魚津大泉寺	切続紙	2	包紙「如来寺役者→魚津大泉寺」 5ヶ寺分(大泉寺・法善寺・西徳寺・栃谷法伝寺・浦山法伝寺)
57.61-10	将軍上洛御参詣等に付達書	2月	惣本山役者→越中国高岡極楽寺・惣門中	切続紙	1	
57.61-11	御用に付呼出状	3月22日	如来寺役者(印「龍宝山」)→大泉寺	切続紙	1	
57.61-12	攝取院宛書状	5月25日	丈口→攝取院	切続紙	1	虫損大
57.61-13	役寮よりの飛脚料立替依頼書	9月朔日	如来寺納所(印)→大泉寺御納処中	切紙	1	包紙「如来寺納所→大泉寺御納所中」
57.61-14	龍音書状	9月20日	(如来寺龍音)→大泉和尚	切続紙	1	虫損大 包紙「如来寺内龍音→魚津大泉寺」「加州小立野ヨリ」
57.61-15	宗門之儀に付書状	(年未詳)	如来寺役者→大泉寺	切続紙	1	虫損大により閲覧不可
57.61-16	仰渡請書下書(前欠)	(年未詳)	(名印)→如来寺御役者中	切紙	1	包紙「如来寺御役者中ヨリ来状并檀中返書下」
57.61-17	願状	(年未詳)		袋綴 (4丁)	1	虫損大
57.61-18	各々氏神・信施檀越等儀式関係書上(断簡)	(年未詳)	桓誉蟠龍・静誉湛随・法誉曇龍・際誉春潮上人の名あり	袋綴 (1丁)	1	
浄土宗／上納金等						
57.62-1	法然五百回御忌後報謝金受取状(前欠)	(正徳2年)5月	惣本山取次光求院(印)→越中守山極楽寺惣御門中	切続紙	1	

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.62-2	金沢城類焼上納金に付総本山へ取次願下書(前欠)	宝暦9年9月11日	新川郡魚津大泉寺(印)・同郡同所法善寺(印)・同郡同所専光寺(印)→守山極楽寺	続紙	1	虫損大
57.62-3	元祖大師五百五十年御忌上納金難渋に付願状(後欠)	(宝暦10年)	新川郡魚津下村木村大泉寺・法善寺・専光寺→	続紙	1	包紙「上 新川郡魚津下村木村大泉寺・法善寺・専光寺」 元祖大師は法然のこと
57.62-4	大泉寺祠堂銀へ寄附一件 ①寄附に付書状 ②寄附受取状	安永6年6月	①摂取院廓誉(判)→大泉寺 ②大泉寺二十二代香誉(印判)→摂取院廓誉貴老	一紙	2	包紙「摂取院」 ①虫損大
57.62-5	天明二～七年分余米等証文及び請取書 ①天明二・三年分余米証文 ②天明四年分余米証文 ③天明二～四年分預ヶ田地作徳米代金請取書 ④天明五年分余米御払代金請取書 ⑤天明六・七年部分差引残米払代金請取書	①(天明4年)辰正月13日 ②天明5年7月 ③天明6年6月 ④天明6年閏10月 ⑤天明8年8月	①②大泉寺(印)・請人大海寺野村太右衛門(判)→浅草清徳寺 ③江戸浅草清徳寺住持田地主寂賢(印)→越中国魚津大泉寺和尚 ④寂賢(印)→大泉寺 ⑤江戸浅草清徳寺住持寂賢(印)→越中魚津大泉寺	①②切続紙 ③一紙 ④⑤切紙	5	清徳寺は浄土宗 ③包紙「預ヶ田地作徳米払代金請取印章江戸浅草清徳寺住持寂賢」
57.62-6	赫誉歛幢大和尚総本山御住職入山に付上納金割付書写	(嘉永元年)8月5日	総本山役者→越中高岡極楽寺惣門中	続紙	1	虫損大
57.62-7	来年元祖大師六百五十回御忌上納金等写 (1)上納金減方に付書状 (2)極楽寺無住に付案内書 「12月14日 惣本山役者(印)→越中高岡守山極楽寺惣門中」 (3)極楽寺住職入院に付案内書 「6月17日 守山極楽寺官司・檀那惣代→無縁寺・法善寺・大泉寺・専光寺・西往寺」	(嘉永5年)子6月7日	如来寺役者→高岡守山極楽寺惣門中 [奥書]守山極楽寺→無縁寺・法善寺・大泉寺・専光寺・西往寺	切続紙	1	(1)と(2)(3)は別内容
57.62-8	本山へ臨時出銀に付返答依頼状	卯11月23日	守山極楽寺→魚津大泉寺・専光寺・法善寺・三日市西徳寺・無縁寺	切続紙	1	
57.62-9	御報謝銀請取状	辰12月	守山極楽寺(印)→魚津御門中	切続紙	1	
57.62-10	人別上納金受取証	未9月27日	如来寺役者摂取院(印)・信入院(印)→大泉寺旦那中	切続紙	1	
57.62-11	本山拝礼に付上納金等内訳・渡方書上	9月9日	高岡守山極楽寺(印)→魚津大泉寺	切続紙	1	包紙「御本山拝礼目録 惣代大泉寺」
57.62-12	銀二百目等請取状	9月14日	如来寺会下万応(印)→魚津町大泉寺丈室	切紙	1	十間町までの駄賃代など

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.62-13	上納金割符定等に付書状	12月3日	守山極楽寺→魚津御門中	切続紙	1	
57.62-14	難渋に付上納金七匁に減額願状	12月12日	三日市西徳寺→極楽寺	一紙	1	
57.62-15	提札印形心得違及び上納銀減願に付書状	□月15日	守山極楽寺→魚津惣門中・滑川無縁寺	切続紙	1	包紙「高岡守山極楽寺→魚津大泉寺・専光寺・法善寺・三日市西徳寺・無縁寺」
57.62-16	御廟堂等二付諸寺檀那志納金書上(後欠)	(年未詳)		切続紙	1	諸寺は越中浄土宗寺院 筆頭は守山極楽寺
57.62-17	御本山上銀五ヶ寺分上納願書(後欠)	(年未詳)	→(大泉寺)	切続紙	1	大泉寺・西徳寺・専光寺・法善寺・無縁寺の5ヶ寺
57.62-18	如来寺次目礼金覚下書	(年未詳)		一紙	1	香誉の時代 銀2匁ずつ当院へ
57.62-19	本山講散銭記	明治11年4月15日	大泉寺	切続紙	1	
57.62-20	本山大師志納金献納状	明治11年12月	越中国滑川町同行・□□方菅沼徳次郎・高木宗四郎→知恩院受納所	こより綴1丁	1	
57.62-21	上納銭算用書(前欠)	明治12年4月11日	越中国新川郡下村木村大泉寺住職佐々木松蔭(印)→総本山会計課御中	切紙	1	
浄土宗・他寺						
57.63-1	無縁寺本堂・庫裏類焼に付届書	天明8年8月	越中新川郡滑川無縁寺(印)→如来寺御役者中	一紙	1	
57.63-2	無縁寺僧人高書上帳	明治2年2月	越中新川郡滑川無縁寺→如来寺御役者中	袋綴(2丁)	2	同内容2点 表題「人員帳」
57.63-3	西往寺戒名調置等迷惑に付書状等(下書)	①天明7年末9月 ②天明7年10月	①西願寺→如来寺御役者中 [奥書]組合大・西・法・無寺印 ②西願寺組合大泉寺(印)・西徳寺(印)・法善寺(印)・無縁寺(印)→如来寺御役者中	続紙	2	西願寺旦那の仏事等を西往寺が勝手に行ったことによるもの

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.63-4	西往寺結縁西堂一件 ①西往寺一件案紙落手願状 ②西往寺勝手結縁不届に付押隠居・縮方申渡状写 ③西往寺押隠居等申渡状写 ④末寺西往寺支配方不届に付直末仰付書 ⑤西往寺本山直末に付取計申付状 ⑥西往寺儀本山ヨリ申渡に付添状 ⑦西往寺、浄花院直末に付心得状 ⑧(⑦の)追加 ⑨西願寺末寺西往寺、本山浄花院直末に付定書請合状(下書) ⑩西往寺、浄花院直末に付定書写(前欠) ⑪浄花院直末に付住持看司等の事 ⑫西往寺本山直末申渡状	①3月7日 ②③(文化8年)未7月 ④(文化12年)亥5月28日 ⑤(文化12年)6月2日 ⑥(文化12年)6月17日 ⑦⑧(文化12年)6月18日 ⑨⑩⑪⑫(文化12年)亥6月	①西願→大香老上人前 ②如来寺役者→西徳寺・大泉寺・西願寺・無縁寺・法善寺看司 ③如来寺役者→西・大・西願・無縁・法善看司 ④本山役者→越中国魚津西願寺 ⑤本山役者→越中国触頭極楽寺 ⑥極楽寺→大専寺惣御門中 ⑦魚津惣門中→富山極楽寺 ⑧三日市村西徳寺・魚津大泉寺・同専光寺・同法善寺・栃屋村法伝寺・浦山村法伝寺・滑川無縁寺→如来寺御役者中 ⑨新川郡惣門中→五番町極楽寺 ⑩如来寺(印)→新川郡惣門中	①⑧切紙 ②③一紙 ④⑥⑦ ⑩⑪⑫切続紙 ⑤折紙 ⑨続紙	12	西願寺末寺西往寺が、極楽寺や如来寺などに無断で、本山直末となった一件 ①大香老は香誉と別人か ⑧は⑦の追加 ⑥宛先「大専寺」は誤字か ⑪西往寺への本山浄花院直末の仰渡。極楽寺は越中の触頭寺 ⑫包紙あり
57.63-5	西往寺江戸伝通院へ出立届案内状及び出立届相違に付勘弁願 ①西往寺江戸伝通院へ出立届書案内状 ②西往寺出立届相違に付勘弁願下書	①9月29日 ②2月	①信入院(判)→大泉寺和尚 ②無・法・西・大→如来寺御役者中	①②切続紙	2	
57.63-6	西往寺和尚出府に付依頼状	2月21日	□阿→大泉寺	切続紙	1	
57.63-7	西往寺六月上旬上京等に付書状	□月9日	無縁寺・法善寺・西徳寺・大泉寺→如来寺御役者中	切続紙	1	奥書あり 虫損大
57.63-8	静誉西往寺後住願状下書	①酉3月 ②(年未詳)	①魚津大泉寺静誉→如来寺御役者中	切紙	2	静誉は1840年遷化
57.63-9	石田村西往寺寛伝死去に付後住願下書 ①「乍恐申上候」 ②「乍恐書付を以申上候」 ③「乍恐書付を以御断申上候」	(年未詳)	①大泉寺持僧良山→如来寺御役者中	①一紙 ②③切続紙	3	②③後欠 3枚とも同内容下書
57.63-10	西往寺後住に付書状(断簡)	(年未詳)		続紙	1	
57.63-11	貞岸西願寺後住願状下書	巳3月23日	魚津西願寺末石田西往寺・同浦山村法伝寺・同栃谷村法伝寺・同持僧良隋・惣旦那中→如来寺御役者中	一紙	1	端裏書「西願寺後住願紙面」 「上書ハ上ル 西願寺惣旦那中」

特57 浄土宗魚津大泉寺文庫

番号	標題	年月日	差出人・充所・作成者等	形態	点数	備 考
57.63-12	西願寺開門案内等に付書状 ①西願寺今朝開門及び直参延引案内下書 ②西願寺開門案内に付書状(後欠)	①9月19日 ②(9月20日)	①大泉寺・西徳寺・法善寺・無縁寺→如来寺御役者中	①一紙 ②切紙	2	西往寺不届に伴う開門からの開門か 57.63-4関連
57.63-13	西願寺証文下書(前欠)	(年未詳)	新川郡魚津西願寺(印)→如来寺御役者中	切続紙	1	
57.63-14	利弁西徳寺後住納得状下書	元文5年4月	西願寺・法善寺・大泉寺・西往寺・無縁寺→如来寺御役者中	一紙	1	
57.63-15	西徳寺考誉遷化ニ付応誉後住願下書	天保11年4月	越中新川郡魚津西徳寺組合西願寺(印)・同大泉寺(印)・同西往寺(印)・同西徳寺・同無縁寺→如来寺御役者中	続紙	1	西徳寺・無縁寺に無住の付箋あり
57.63-16	西徳寺貫誉遷化に付届書	明治2年6月27日	西徳寺組合大泉寺・西願寺・法善寺(印)→如来寺御役者中	一紙	1	
57.63-17	西徳寺後住に付書状	7月29日	如来寺役者→西徳寺組合中	切続紙	1	虫損大 包紙「如来寺役者→西徳寺組合中」
57.63-18	西徳寺後住に付書状 ①後住願雛形 ②③後住関係断簡	(年未詳)	西徳寺何誉(判)→如来寺御役者中	切続紙	3	
57.63-19	小境大栄寺気毒執成願状(後欠)	(年未詳)		切続紙	1	「清浄花院御上内無量寿院」
57.63-20	勝福寺録所へ罷出に付内談源八口上添下書(前欠)	(年未詳)		続紙	1	
その他						
57.71-1	包紙 ①包紙「富山極楽寺→魚津町西願寺・大泉寺」 ②包紙「寺送り」 ③包紙「田地手形」 ④包紙「大泉寺和尚最誉雑用書」 ⑤包紙「宗印」 ⑥包紙「上」	(年未詳)		包紙	6	